

令和4年度における運用状況等

(令和4年4月～令和5年3月)

独立行政法人農業者年金基金は、年金資産の安全かつ効率的な運用を行っています。この度、令和4年度における運用状況が確定しましたので本資料をもって公表いたします。

なお、令和5年6月に加入者の皆様へ送付しました「令和4年度 運用（付利）結果のお知らせ」（付利通知）は、令和4年度の被保険者ポートフォリオの運用状況などをもとにして、加入者の皆様ごとに運用収入の配分額を計算しておりますので、ご覧の際にはぜひ本資料も併せてご利用下さい。

当基金が行っています年金資産の運用においては、確定拠出型の年金制度であることから、原則、資産を時価で評価しなければならないため、金融・経済情勢等の運用環境の影響により、短期的には、運用成績が変動しマイナスになることがあります。長期的な運用により安定した運用収益を上げることが期待されます。

今後とも、安全かつ効率的な運用を徹底して参りたいと思っておりますので、皆様の御理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【参考】

独立行政法人農業者年金基金中期計画（令和5年3月23日認可）－抜粋－

2 年金資産の安全かつ効率的な運用

(4) 運用の透明性の確保

年金資産の構成割合、運用成績等については、四半期ごとにホームページで情報を公表するとともに、被保険者等に対して、毎年6月末日までにその前年度末現在で評価した個々の被保険者等に係る運用結果を通知する。

目 次

	頁
1. 令和4年度（令和4年4月～令和5年3月）における運用環境について	1
2. ベンチマーク・インデックスの推移	2
3. 令和4年度（令和4年4月～令和5年3月）のポートフォリオ別の運用状況	3
（参考）	
被保険者ポートフォリオ 運用実績等の推移	6
用語の説明	8

1. 令和4年度（令和4年4月～令和5年3月）における運用環境について

○国内債券・外国債券

外国債券は、FRB（米連邦準備制度理事会）による積極的な金融引き締めを背景に金利は上昇（債券価格は下落）し、11月のFOMC（米連邦公開市場委員会）において利上げペースが調整された後も、長期のインフレが意識されるなど金利は低下と上昇を繰り返しました。

こうした中、国内債券は、日銀の金融政策により金利変動は限定的となっていましたが、12月の金融政策の修正を受けて金利は上昇（債券価格は下落）しました。その後2月には、植田次期日銀総裁が現行の金融政策を維持する姿勢を示したことにより、金利上昇圧力は一服しました。

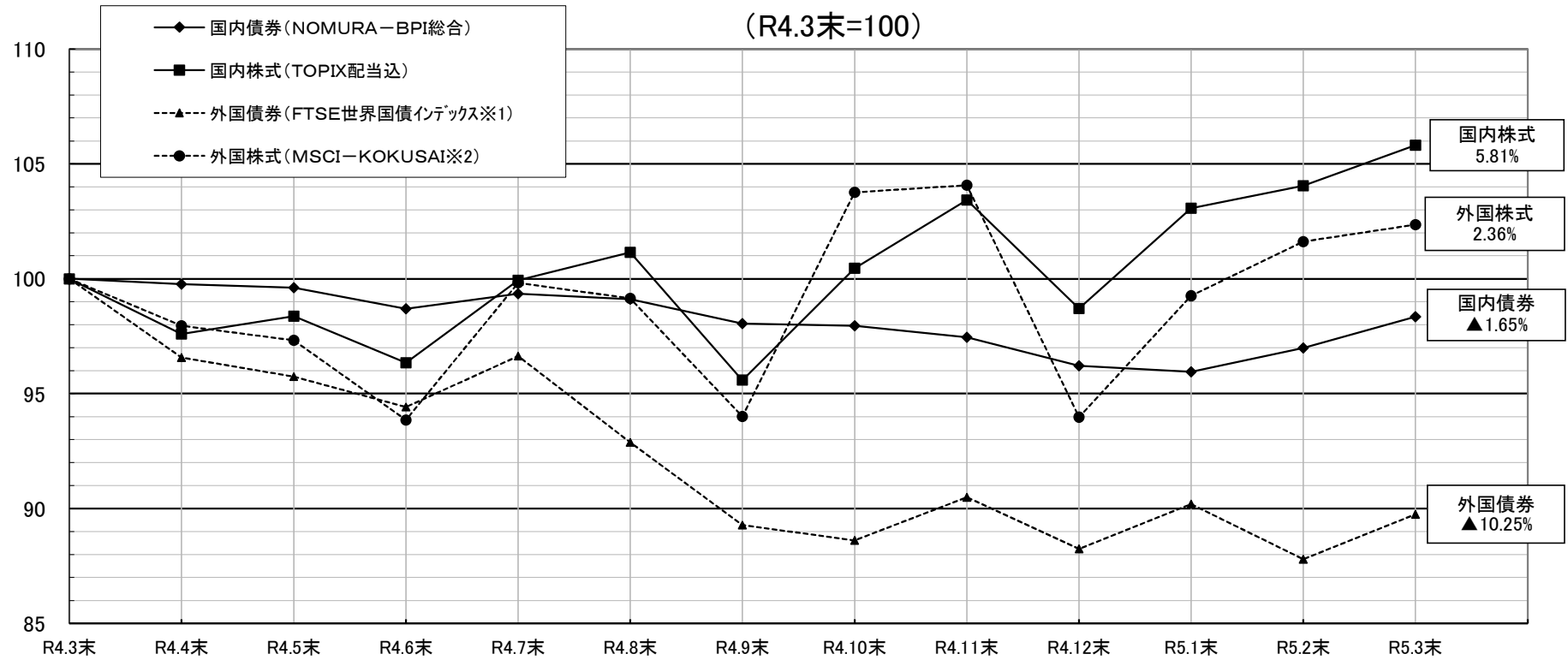
○国内株式・外国株式

年度前半は、国内・国外ともに、FRBによる積極的な金融引き締めを背景とした景気後退懸念から株価は下落しました。その後は利上げペースの調整が意識され始め、11月にはFOMCが利上げペースを調整したことなどから過度な景気後退懸念は和らぎ株価は上昇傾向となりました。他方、欧米の利上げは長期化するとの見方もあり、一時株価が下落する場面も見られました。

○為替

年度前半は、日米金融政策の方向性の違いによる日米金利差拡大等により、対ドルで大幅に円安が進行しました。年度後半は、10月の政府・日銀による為替介入、11月のFOMCにおける利上げペース調整示唆、12月の日銀による長期金利の変動幅を拡大する金融政策の修正等により大幅に円高が進行しました。

2. ベンチマーク・インデックスの推移 (R4.3末=100)



(参考)市場インデックス

区 分	令和4年3月末	令和4年6月末	令和4年9月末	令和4年12月末	令和5年3月末
国内債券 (新発10年国債利回り)	0.210 %	0.225 %	0.240 %	0.410 %	0.320 %
(NOMURA-BPI総合)	381.037 ポイント	376.081 ポイント	373.602 ポイント	366.595 ポイント	374.743 ポイント
国内株式 (日経225)	27,821.43 円	26,393.04 円	25,937.21 円	26,094.50 円	28,041.48 円
(TOPIX配当込)	3,142.06 ポイント	3,027.34 ポイント	3,003.39 ポイント	3,101.25 ポイント	3,324.74 ポイント
外国債券 (米国10年国債利回り)	2.341 %	3.016 %	3.832 %	3.877 %	3.470 %
(独10年国債利回り)	0.548 %	1.336 %	2.108 %	2.571 %	2.292 %
(FTSE世界国債インデックス※1)	392.472 ポイント	370.572 ポイント	350.402 ポイント	346.323 ポイント	352.246 ポイント
外国株式 (NYダウ)	34,678.35 ドル	30,775.43 ドル	28,725.51 ドル	33,147.25 ドル	33,274.15 ドル
(独DAX指数)	14,414.75 ポイント	12,783.77 ポイント	12,114.36 ポイント	13,923.59 ポイント	15,628.84 ポイント
(MSCI-KOKUSAI※2)	5,514.322 ポイント	5,175.536 ポイント	5,183.993 ポイント	5,182.480 ポイント	5,644.416 ポイント
為替レート (対ドル)	121.38 円	135.86 円	144.75 円	131.95 円	133.09 円
(対ユーロ)	135.05 円	142.03 円	141.80 円	140.82 円	144.60 円

※1 FTSE世界国債インデックス (除く日本、為替ヘッジあり)

※2 MSCI-KOKUSAI (源泉税控除前、配当再投資、為替ヘッジなし)

3. 令和4年度(令和4年4月～令和5年3月)のポートフォリオ別の運用状況

① 被保険者ポートフォリオ

令和4年度(令和4年4月～令和5年3月)の被保険者及び期待者に係る資産の運用状況は、次表のとおり、令和4年度末時価総額は2,649億91百万円となり、令和4年度の総合収益は▲28億39百万円となりました。また、修正総合利回りは▲1.08%となりました。

(単位:百万円、%)

資 産	令和3年度末 時価総額	令和4年度末 時価総額	時価総額構成割合	令和4年度 の総合収益	(参考) 修正総合利回り
国内債券	182,685	143,290	54.1	-1,402	-0.95
自家運用	72,393	70,875	26.7	260	0.37
外部運用	110,292	72,415	27.3	-1,663	-2.16
国内株式	32,524	33,436	12.6	1,845	5.66
外国債券	13,171	51,511	19.4	-4,044	-8.88
外国株式	35,001	35,824	13.5	818	2.31
短期資産	929	930	0.4	-57	—
合 計	264,310	264,991	100.0	-2,839	-1.08

- (注)
1. 政策アセットミックスは、国内債券56% (±10%)、国内株式12% (±4%)、外国債券20% (±2%)、外国株式12% (±4%)としています (カッコ内は乖離許容幅)。なお、政策アセットミックスの変更により、第1四半期において、国内債券および外国債券についてリバランスを実施しました。
 2. 国内債券のうち自家運用 (満期保有目的) については、償却原価法 (定額法) を適用しています。
 3. 国内債券のうち外部運用については、金利上昇リスクに対応するために保有する短期資産 (令和3年度末時価総額53,664百万円、令和4年度末時価総額33,180百万円) を含みます。
 4. 外国債券のベンチマーク・インデックスには令和3年10月から中国国債が段階的に組み入れられていますが、当基金においては当面、中国国債は購入しないこととしています。
 5. 令和3年度末時価総額は、令和3年度決算整理後の額となっています。なお、短期資産の929百万円は、決算整理前の額1,666百万円から被保険者危険準備金ポートフォリオへの繰入額738百万円を減算した額です。
令和4年度末時価総額の短期資産930百万円は、決算整理前の額です。
 6. 令和4年度末時価総額 (合計) は、令和3年度末時価総額 (合計) 264,310百万円に、第4四半期までの追加投資額等3,520百万円を加算及び総合収益の▲2,839百万円を減算した額264,991百万円となりました。
 7. 短期資産の総合収益のマイナスは、運用受託機関に対する信託報酬等を支出したことによるものです。
 8. 単位未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。(以下同じ。)

(参考) 令和4年度第4四半期(令和5年1月～3月)の運用状況

(単位:百万円、%)

資 産	令和4年12月末 時価総額	令和4年度末 時価総額	時価総額構成割合	第4四半期 の総合収益	(参考) 修正総合利回り
国内債券	134,753	143,290	54.1	1,897	1.34
自家運用	65,592	70,875	26.7	56	0.08
外部運用	69,161	72,415	27.3	1,841	2.62
国内株式	31,277	33,436	12.6	2,237	7.15
外国債券	50,605	51,511	19.4	808	1.56
外国株式	32,904	35,824	13.5	2,919	8.85
短期資産	9,917	930	0.4	-57	—
合 計	259,455	264,991	100.0	7,805	3.01

(注) 令和4年度末時価総額(合計)は、令和4年12月末時価総額(合計)259,455百万円に、第4四半期の受給権者ポートフォリオへの繰入額等2,269百万円を減算及び総合収益の7,805百万円を加算した額264,991百万円となりました。

② 受給権者ポートフォリオ

令和4年度(令和4年4月～令和5年3月)の受給権者に係る資産状況は、次表のとおりとなっています。

なお、債務の評価額である受給権者経理における給付原資産準備金の額は、毎年度末の額について、年金数理人の有資格者である年金計理人が、関係規定に基づき適正に算定されていることを確認しており、令和4年度末においては104,642百万円となっています。

(単位:百万円)

資 産	令和3年度末 時価総額	令和4年度末 時価総額
国内債券	91,045	100,432
短期資産	12,127	5,750
合 計	103,172	106,181

- (注) 1. 令和3年度末時価総額は、令和3年度決算整理後の額となっています。なお、短期資産の12,127百万円は、決算整理前の額12,322百万円から受給権者危険準備金ポートフォリオへの繰入額195百万円を減算した額です。
令和4年度末時価総額は、決算整理前の額となっています。
2. 令和4年度末時価総額の短期資産のうち3,236百万円は、マイナス利回りの国内債券購入を回避するため、追投待機資産として現預金等により取り置いているものです。

③ 被保険者危険準備金ポートフォリオ及び受給権者危険準備金ポートフォリオ

令和4年度(令和4年4月～令和5年3月)の危険準備金に係る資産状況は、次表のとおりとなっています。

(単位:百万円)

ポートフォリオ	区 分	資 産	令和3年度末 時価総額	令和4年度末 時価総額
被保険者危険準備金 ポートフォリオ	付利準備金	短期資産	9,838	9,842
	調整準備金	短期資産	3,826	3,661
	合 計		13,665	13,502
受給権者危険準備金 ポートフォリオ	調整準備金	短期資産	3,551	3,885

- (注) 令和3年度末時価総額は、令和3年度決算整理後の額となっています。なお、被保険者危険準備金ポートフォリオの短期資産の合計13,665百万円は、決算整理前の合計額12,927百万円に被保険者ポートフォリオからの受入額738百万円を加算した額です。また、受給権者危険準備金ポートフォリオの短期資産の3,551百万円は、決算整理前の額3,352百万円に受給権者ポートフォリオからの受入額199百万円を加算した額です。
令和4年度末時価総額は、決算整理前の額となっています。

(参考) 被保険者ポートフォリオ 運用実績等の推移

(1) 総合収益の推移

(単位:百万円)

年度	総合収益 (単年度)
平成14年度	-563
15	1,852
16	1,690
17	6,603
18	2,923
19	-5,047
20	-10,765
21	10,849
22	-82
23	3,566
24	15,631
25	14,213
26	17,397
27	-1,479
28	6,992
29	10,556
30	3,953
令和元年度	-4,958
2	25,287
3	6,276
4	-2,839

(注)「平成14年度」の計数は、平成14年1月1日から平成15年3月31日までのものです。(以下同じ。)

【参考】

令和4年度の各四半期の総合収益及び修正総合利回りの推移

(単位:百万円)

区分	総合収益	修正総合利回り
第1四半期	-5,965	-2.25%
第2四半期	-3,518	-1.36%
第3四半期	-1,161	-0.46%
第4四半期	7,805	3.01%
通期	-2,839	-1.08%

(2) 運用利回りの推移

年度	修正総合利回り (単年度)
平成14年度	-4.65%
15	5.99%
16	3.40%
17	9.80%
18	3.27%
19	-4.73%
20	-9.25%
21	9.14%
22	-0.06%
23	2.36%
24	9.62%
25	7.75%
26	8.78%
27	-0.69%
28	3.26%
29	4.75%
30	1.71%
令和元年度	-2.08%
2	10.82%
3	2.39%
4	-1.08%

(注)平成14年度からの平均利回りは2.74%です。

【参考】

各5年間の平均運用利回り

区分	H14~H18	H15~H19	H16~H20	H17~H21	H18~H22	H19~H23	H20~H24	H21~H25
平均利回り	3.45%	3.43%	0.27%	1.36%	-0.53%	-0.70%	2.12%	5.69%
区分	H22~H26	H23~H27	H24~H28	H25~H29	H26~H30	H27~R1	H28~R2	H29~R3
平均利回り	5.62%	5.49%	5.67%	4.72%	3.51%	1.36%	3.61%	3.43%
区分	H30~R4							
平均利回り	2.25%							

(3) 資産別運用利回りの推移

年度	国内債券	国内株式	外国債券	外国株式
平成14年度	2.58%	-28.75%	16.31%	-31.72%
15	-0.08%	48.62%	-1.70%	21.12%
16	1.76%	3.07%	11.42%	14.90%
17	-0.14%	49.88%	7.83%	27.68%
18	1.75%	0.94%	10.62%	17.36%
19	2.42%	-29.59%	0.80%	-18.59%
20	1.53%	-33.61%	-7.44%	-44.90%
21	1.66%	28.45%	0.57%	43.69%
22	1.58%	-8.24%	-5.78%	2.78%
23	2.12%	2.47%	5.07%	2.87%
24	2.57%	24.62%	16.73%	28.06%
25	1.07%	19.84%	14.31%	31.91%
26	2.16%	30.30%	11.98%	23.15%
27	3.41%	-10.65%	-2.75%	-8.46%
28	-0.25%	14.81%	-5.08%	14.41%
29	0.84%	18.99%	4.21%	10.95%
30	1.39%	-4.39%	3.29%	9.81%
令和元年度	0.24%	-9.19%	7.25%	-12.27%
2	-0.16%	41.41%	-2.10%	59.35%
3	-0.68%	1.78%	-5.25%	21.61%
4	-0.95%	5.66%	-8.88%	2.31%

(4) 年度末時価総額の推移

(単位:百万円)

年度	国内債券		国内株式		外国債券		外国株式		短期資産		合計
	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	
平成14年度	15,485	67.5%	3,169	13.8%	1,225	5.3%	1,639	7.1%	1,434	6.3%	22,948
15	33,240	78.5%	4,166	9.8%	1,935	4.6%	1,555	3.7%	1,438	3.4%	42,335
16	43,270	71.6%	9,081	15.0%	2,192	3.6%	5,765	9.5%	121	0.2%	60,430
17	57,192	69.2%	14,581	17.6%	2,510	3.0%	8,219	9.9%	117	0.1%	82,619
18	72,170	71.9%	15,014	15.0%	3,694	3.7%	9,310	9.3%	157	0.2%	100,345
19	80,207	73.6%	15,108	13.9%	3,229	3.0%	9,200	8.4%	1,192	1.1%	108,937
20	81,805	72.9%	13,891	12.4%	5,568	5.0%	10,778	9.6%	165	0.1%	112,207
21	92,656	68.4%	18,109	13.4%	6,762	5.0%	17,705	13.1%	311	0.2%	135,543
22	101,560	69.5%	18,029	12.3%	7,579	5.2%	18,595	12.7%	323	0.2%	146,087
23	107,216	67.6%	21,538	13.6%	8,103	5.1%	21,576	13.6%	87	0.1%	158,520
24	115,338	64.0%	27,698	15.4%	8,708	4.8%	26,893	14.9%	1,623	0.9%	180,260
25	135,056	68.4%	24,101	12.2%	10,007	5.1%	25,902	13.1%	2,388	1.2%	197,454
26	139,440	64.7%	31,070	14.4%	10,841	5.0%	30,904	14.3%	3,168	1.5%	215,423
27	146,212	68.8%	27,146	12.8%	10,876	5.1%	27,124	12.8%	1,053	0.5%	212,411
28	146,783	66.5%	31,216	14.2%	10,787	4.9%	30,781	14.0%	1,017	0.5%	220,584
29	165,551	71.6%	27,702	12.0%	11,672	5.0%	25,895	11.2%	471	0.2%	231,291
30	165,413	70.3%	27,972	11.9%	12,168	5.2%	28,639	12.2%	943	0.4%	235,135
令和元年度	166,845	71.9%	26,471	11.4%	13,085	5.6%	25,071	10.8%	588	0.3%	232,060
2	170,435	65.5%	36,265	13.9%	12,864	4.9%	39,995	15.4%	791	0.3%	260,351
3	182,685	68.9%	32,524	12.3%	13,171	5.0%	35,001	13.2%	1,666	0.6%	265,047
4	143,290	54.1%	33,436	12.6%	51,511	19.4%	35,824	13.5%	930	0.4%	264,991

(注)各年度の短期資産及び合計の時価総額は、比較対照を可能とするため、決算整理前の額としています。

【参考】

(5) 運用受託機関(令和4年度末現在)

運用形態別時価総額(令和4年度末)

(単位:百万円)

資 産	運用受託機関
国内債券(自家運用を除く。)	みずほ信託銀行株式会社
国内株式	
外国債券	
外国株式	
短期資産(自家運用を除く。)	

資 産	自家運用	外部運用	計
国内債券	70,875	72,415	143,290
国内株式	-	33,436	33,436
外国債券	-	51,511	51,511
外国株式	-	35,824	35,824
短期資産	863	67	930
合計	(27.1%) 71,738	(72.9%) 193,252	(100.0%) 264,991

用語の説明

○ ポートフォリオ

資産を運用する際の保有資産の組合せのこと。また、組み合わされた運用資産全体を指すこともある(同義語 ファンド)。

○ 総合収益

利息、配当金や売買損益といった実現損益だけではなく、評価損益や未収収益を加味した収益のこと。

○ 修正総合利回り

総合収益を、運用元本に時価の概念を加味した残高で割って算出した収益率のこと。運用成績の開示に広く用いられている。

修正総合利回り = (総合収益) ÷ (運用元本平均残高 + 前期末評価損益 + 前期末未収収益)

○ ベンチマーク・インデックス

各資産の収益率を評価する基準となる指標のこと。

以下は、被保険者ポートフォリオにおけるそれぞれの資産のベンチマーク・インデックスとして、当基金が採用しているものである。

* NOMURA-BPI総合

野村証券金融工学研究センターが作成している国内債券市場の指標。国内で発行された残存1年以上の固定利付円建債(A格相当以上)から構成される。国内債券市場の代表的な指標である。

* TOPIX(配当込)

東京証券取引所が算出している国内株式市場の代表的な指標である。構成銘柄については令和4年4月の東証市場再編により、令和7年1月までに旧東証1部上場全銘柄から東証上場銘柄のうち流通時価総額100億円以上の銘柄へと段階的に移行することとされている。

* FTSE世界国債インデックス(除く日本、為替ヘッジあり)

FTSE Fixed Income LLCが作成している外国債券市場の指標。主要各国(除く日本)が発行する国債から構成される。外国債券市場の代表的な指標である。

* MSCI-KOKUSAI(源泉税控除前、配当再投資、為替ヘッジなし)

MSCI Inc.が作成している外国株式市場の指標。主要各国(除く日本)の証券取引所上場銘柄から構成される。外国株式市場の代表的な指標である。